

株主・投資家のみなさまへ

# 第63期中間期 ビジネスレポート

平成25年10月1日から平成26年3月31日まで





平素は格別のご高配を賜り、誠にありがとうございます。

当社第63期第2四半期（平成25年10月1日から平成26年3月31日まで）の決算を終了致しましたので、ここに事業の概況をご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間における連結売上高は99億97百万円（前年同期比23.7%増）、営業利益は15億89百万円（前年同期比67.8%増）、経常利益は18億86百万円（前年同期比9.1%増）、四半期純利益は12億52百万円（前年同期比13.0%増）となりました。

#### （肥料事業）

平成26年4月からの消費税率の引上げに対応した需要を含め受注の拡大を図るとともに、生産効率の改善や経費削減等により収益性の向上に努めました。この結果、売上高71億35百万円（前年同期比29.1%増）、営業利益13億44百万円（前年同期比67.1%増）と増収増益となりました。

#### （商社事業）

消費税率引上げの影響による需要に対応するとともに、経費削減等を図り収益性の向上に努めました。この結果、売上高19億96百万円（前年同期比10.5%増）、営業利益1億51百万円（前年同期比60.0%増）と増収増益となりました。

#### （不動産賃貸事業）

建替えを行っておりましたNFC名駅ビルは平成25年10月に完成し賃貸を開始いたしました。さらに、既存の賃貸物件ごとの稼働率の改善を図るとともに、経費削減等により収益性の向上に努めました。この結果、売上高6億61百万円（前年同期比15.4%増）、営業利益3億28百万円（前年同期比12.6%増）と増収増益となりました。

#### （その他事業）

ホテル・運送・倉庫の各事業ともに稼働率の改善と経費削減による収益性の向上に努めました。この結果、その他事業全体では、売上高3億73百万円（前年同期比7.1%増）、営業利益82百万円（前年同期比19.4%増）と増収増益となりました。

株主の皆様には、変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

平成26年6月

代表取締役社長 渡 邊 要



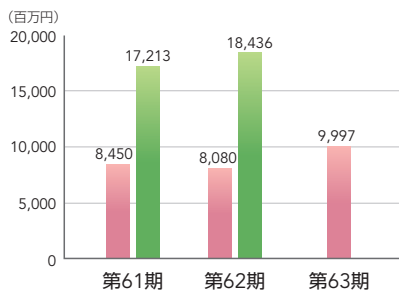
## 第63期 (2014年度)

## 第2四半期連結経営成績

● 売上高	9,997	百万円	(前年同期比 23.7%増)
● 経常利益	1,886	百万円	(前年同期比 9.1%増)
● 四半期純利益	1,252	百万円	(前年同期比 13.0%増)

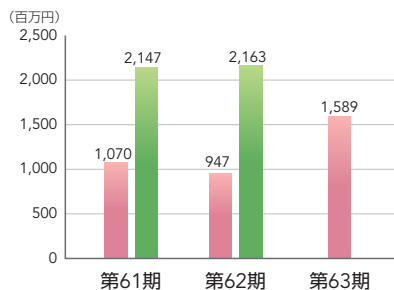
## ● 売上高

■ 第2四半期 ■ 通期



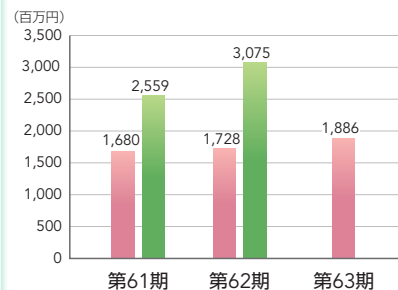
## ● 営業利益

■ 第2四半期 ■ 通期



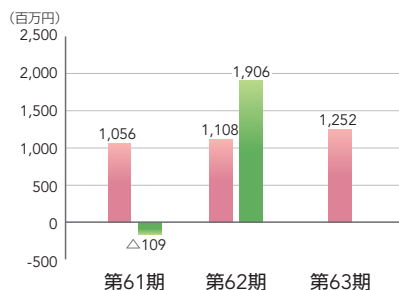
## ● 経常利益

■ 第2四半期 ■ 通期



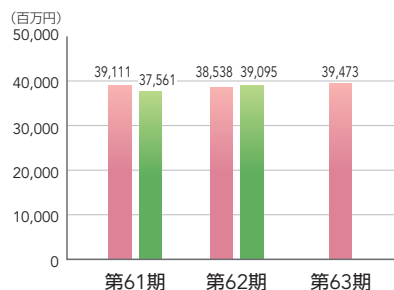
## ● 当期(四半期)純利益

■ 第2四半期 ■ 通期



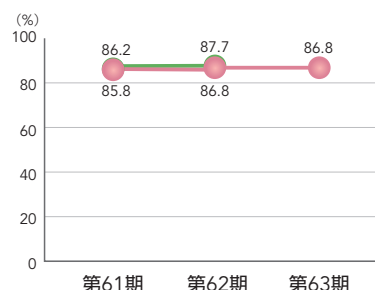
## ● 純資産

■ 第2四半期 ■ 通期



## ● 自己資本比率

● 第2四半期 ● 通期





## 肥料事業

お客様のニーズに応え  
多様な製品づくりを行っています。

### 製造部門

気候風土が多様で、かつ限られた面積で栽培するわが国の農業では、地域・作物ごとに異なる肥料が必要です。そのため多品種小ロット生産及び時期による需要変動に対応すべく、原料供給から製品包装・積付に至るまで一貫したプラントを、肥料の大消費地に隣接した名古屋・千葉・室蘭の3工場に構築し、長年蓄積したノウハウで合理的かつ無駄のない生産に努めております。



### 研究開発部門

農作物の品質向上、収量増加、生産コストの低減、施肥に関わる農作業の省力化を図るために有効な技術の研究に力を入れております。近年では環境に配慮した樹脂被殻が残らない一発施肥型（元肥だけで追肥を施肥しない作型）化成肥料や、特別栽培農作物用一発施肥型有機化成肥料、省力型肥料としての一発ペースト肥料をラインナップに加えるとともに、育苗作業を省略できる水稻直播栽培に対応した一発タイプ肥料の開発を進めております。



### 販売部門

当社グループでは、創業当時の「直販ルート」、全農・経済連・農協への「系統ルート」、大手商社等への「商系ルート」の3つの販売ルートをバランスよく使うことで安定的な販売実績を維持しております。また、「技術普及部」を設置し、土壌分析調査やユーザーへの栽培技術指導などにより営業活動をバックアップし、製品の販売にとどまらない総合的なサポートに取り組んでおります。





## 商社事業

輸出元との強固な関係で  
資源の安定供給に貢献します。



塩化カリウム原鉱石（カナダ産）

資源の乏しいわが国では、多くの原材料を輸入に頼らざるを得ません。グループ会社である明京商事株式会社は、国内顧客のニーズに合わせて工業用原料及び肥料を中心に輸入販売する専門商社です。特に工業用塩化カリウムは、輸出量で世界最大規模を誇るカナダのカンボテックス社より輸入販売代理権を得ており、わが国で塩化カリウムを直接輸入できる数少ない商社としての強みを発揮しております。また肥料についても、ヤラ・インターナショナル社（ノルウェー）や、エボニック社（ドイツ）など、世界有数規模のメーカーより特色ある商品を提供しております。

## 不動産賃貸事業

私どもの有する資産は  
皆様の毎日の暮らしに役立っています。

当社の不動産賃貸事業は、工場移転等による資産の有効活用を出発点として、収益物件の取得や高採算物件への買換えにより事業を進め、オフィスビルやショッピングセンターの他、大型物流倉庫や事業用賃貸用地を所有しております。このたび老朽化したNFC名駅ビルを建替え、ロイヤルパークホテルズアンドリゾーツ及びファミリーマート、オリックス自動車に賃貸し、平成25年秋にオープンいたしました。今後も先を見据えた安定収益の確保に努めてまいります。



ロイヤルパークホテル ザ名古屋



## ● 四半期連結貸借対照表（要約）

（単位：百万円）

科 目	当第2四半期期末 平成26年3月31日現在	前第2四半期期末 平成25年3月31日現在
<b>(資産の部)</b>		
流動資産	21,809	21,296
現金及び預金	7,352	7,314
受取手形及び売掛金	6,955	5,516
有価証券	2,298	2,477
たな卸資産	4,781	5,540
その他	462	447
貸倒引当金	△40	△0
固定資産	23,651	23,116
有形固定資産	17,928	17,836
土地	12,598	12,668
その他	5,330	5,168
無形固定資産	570	572
投資その他の資産	5,152	4,707
投資有価証券	4,177	3,695
その他	976	1,014
貸倒引当金	△1	△3
資産合計	45,460	44,412

科 目	当第2四半期期末 平成26年3月31日現在	前第2四半期期末 平成25年3月31日現在
<b>(負債の部)</b>		
流動負債	4,164	4,089
支払手形及び買掛金	2,355	2,280
短期借入金	29	28
未払法人税等	621	560
賞与引当金	208	221
その他	949	998
固定負債	1,822	1,784
退職給付引当金	18	25
役員退職慰労引当金	223	204
その他	1,580	1,554
負債合計	5,987	5,874
<b>(純資産の部)</b>		
株主資本	39,024	38,122
資本金	7,410	7,410
資本剰余金	9,100	9,100
利益剰余金	24,640	23,113
自己株式	△2,127	△1,501
その他の包括利益累計額	449	415
その他有価証券評価差額金	448	415
繰延ヘッジ損益	0	△0
純資産合計	39,473	38,538
負債及び純資産合計	45,460	44,412

※記載金額は、表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。



## ● 四半期連結損益計算書（要約）

（単位：百万円）

科 目	当第2四半期累計		前第2四半期累計	
	自 平成25年10月1日 至 平成26年3月31日		自 平成24年10月1日 至 平成25年3月31日	
売上高	9,997		8,080	
売上原価	7,374		6,088	
売上総利益	2,623		1,992	
販売費及び一般管理費	1,034		1,045	
営業利益	1,589		947	
営業外収益	311		793	
受取利息	60		24	
受取配当金	15		16	
持分法による投資利益	77		54	
為替差益	47		—	
デリバティブ評価益	—		617	
その他	109		80	
営業外費用	13		11	
支払利息	0		0	
為替差損	—		9	
デリバティブ 평가損	7		—	
滞船料	3		0	
その他	2		1	
経常利益	1,886		1,728	
特別利益	104		18	
固定資産売却益	104		—	
投資有価証券売却益	—		18	
税金等調整前四半期純利益	1,991		1,747	
法人税、住民税及び事業税	681		587	
法人税等調整額	58		52	
少数株主損益調整前四半期純利益	1,252		1,108	
四半期純利益	1,252		1,108	

## ● 四半期連結キャッシュ・フロー計算書（要約）

（単位：百万円）

科 目	当第2四半期累計		前第2四半期累計	
	自 平成25年10月1日 至 平成26年3月31日		自 平成24年10月1日 至 平成25年3月31日	
営業活動によるキャッシュ・フロー	△715		135	
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,003		△1,498	
財務活動によるキャッシュ・フロー	△869		△430	
現金及び現金同等物に係る換算差額	2		4	
現金及び現金同等物の増減額	△2,585		△1,789	
現金及び現金同等物の期首残高	9,937		9,103	
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,352		7,314	



## ● 四半期貸借対照表（要約）

（単位：百万円）

科目	当第2四半期期末 平成26年3月31日現在	前第2四半期期末 平成25年3月31日現在
<b>(資産の部)</b>		
流動資産	18,192	17,972
固定資産	22,378	21,987
有形固定資産	16,778	16,606
無形固定資産	565	567
投資その他の資産	5,034	4,813
資産合計	40,571	39,960
<b>(負債の部)</b>		
流動負債	3,607	3,661
固定負債	1,767	1,732
負債合計	5,375	5,394
<b>(純資産の部)</b>		
株主資本	34,785	34,180
資本金	7,410	7,410
資本剰余金	9,100	9,100
利益剰余金	20,401	19,171
自己株式	△2,127	△1,501
評価・換算差額等	411	385
その他有価証券評価差額金	411	385
純資産合計	35,196	34,565
負債及び純資産合計	40,571	39,960

※記載金額は、表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

## ● 四半期損益計算書（要約）

（単位：百万円）

科目	当第2四半期累計 自 平成25年10月1日 至 平成26年3月31日	前第2四半期累計 自 平成24年10月1日 至 平成25年3月31日
売上高	7,514	5,843
売上原価	5,666	4,503
売上総利益	1,847	1,339
販売費及び一般管理費	644	660
営業利益	1,202	679
営業外収益	586	983
営業外費用	9	43
経常利益	1,779	1,619
特別利益	20	18
税引前四半期純利益	1,800	1,638
法人税、住民税及び事業税	537	490
法人税等調整額	35	42
四半期純利益	1,227	1,105





## ● 会社概況（平成26年3月31日現在）

商号 日東エフシー株式会社

設立 昭和27年1月18日

資本金 7,410,675,000円

事業内容 肥料の製造販売、不動産の賃貸借、  
ビジネスホテルの経営

従業員数 247名



## ● 役員

代表取締役社長	渡邊	要
常務取締役	水谷	勇
常務取締役	後藤	浩
取締役	脇田	定彦
取締役	寺嶋	隆
取締役	武田	聡
取締役	倉知	保政
取締役	川邊	宣文
常勤監査役	佐藤	秀夫
監査役	林	茂彦
監査役	森川	利政

(注) 常勤監査役佐藤秀夫氏、監査役林茂彦氏は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。

## ● 子会社

協同肥料株式会社

北海道肥料株式会社

中菱肥料株式会社

中日本肥料株式会社

丸菱肥料株式会社

新東化学工業株式会社

明京商事株式会社

日東運輸倉庫株式会社

名京倉庫株式会社



(平成26年3月31日現在)

## ● 株式の状況

発行可能株式総数	60,000,000株
発行済株式の総数	29,201,735株
単元株式数	100株
株 主 数	4,023名

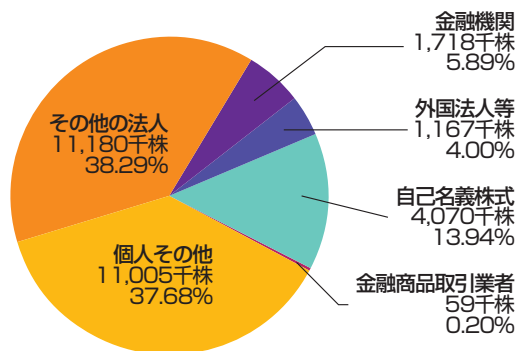
## ● 大株主

株主名	当社への出資状況	
	持株数(千株)	持株比率(%)
ワカネルーツ株式会社	3,300	11.30
渡辺商事株式会社	2,016	6.90
株式会社A.1	1,790	6.13
東邦総合サービス株式会社	1,210	4.14
日本生命保険相互会社	1,055	3.61
渡邊 要	849	2.90
渡邊 浩史	705	2.41
三井物産株式会社	556	1.90
三井住友海上火災保険株式会社	533	1.82
渡邊 孝司	521	1.78

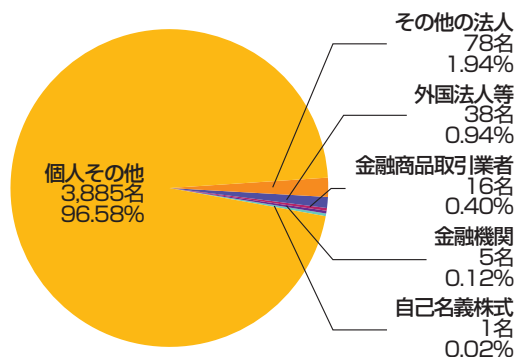
上記のほか、自己名義株式4,070千株(13.93%)があります。

## ● 株式分布状況

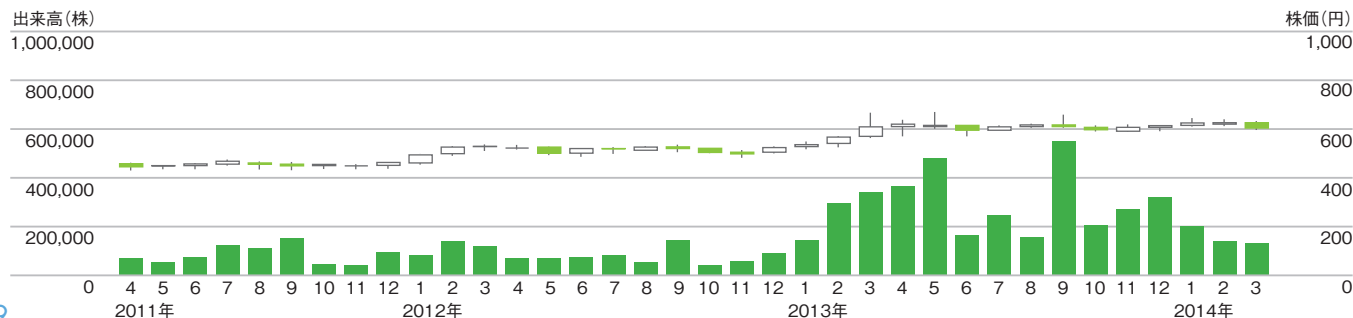
### ▶ 所有者別株式数



### ▶ 所有者別株主数



## ● 株価及び出来高の推移





## 株主メモ

事業年度 10月1日から翌年9月30日まで  
 定時株主総会 毎年12月  
 基準日 定時株主総会については9月30日といたします。

その他必要があるときは、あらかじめ  
 公告して定めます。

配当金受領株主確定日 〈期末配当金〉 9月30日  
 〈中間配当金〉 3月31日

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号  
 兼 特別口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社

(同連絡先) 東京都江東区東砂七丁目10番11号  
 (〒137-8081)  
 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
 電話(通話料無料) 0120-232-711

公告掲載方法 電子公告の方法により、下記ホームページに掲載いたします。ただし、事故その他のやむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載いたします。  
<http://www.nittofc.co.jp/>

## お手続きおよび お問い合わせは

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 ☎ 0120-232-711 (通話料無料)

ホームページもご覧ください。



<http://www.nittofc.co.jp/>

株券電子化後における当社株式に関する手続についてのご案内を掲載しております。

## 株主優待制度

毎年9月30日(決算期)  
 現在で1,000株(10单元)  
 以上所有の株主様に『魚  
 沼産コシヒカリ新米5kg』  
 を年1回贈呈いたします。



優待品は株主様がお届けの住所  
 にお送りしますので、住所変更  
 された株主様は忘れずに住所変  
 更の手続を株主様がお取引の証  
 券会社、または上記株主名簿管  
 理人までお願いいたします。

# 上場株式等の配当等に関する『源泉徴収税率』変更のご案内

- ◆平成26年1月1日以降に支払いを受ける、上場株式等の配当等には、原則として**20%**（所得税15%、住民税5%）の源泉徴収税率が適用されております。
- ◆また、平成49年12月31日まで、復興特別所得税として所得税額×2.1%が追加課税されております。

平成26年以降、上場株式等の配当等には、復興特別所得税を含め、**20.315%\***の源泉徴収税率が適用されております。

※所得税15%、復興特別所得税0.315%、住民税5%

	平成25年12月31日まで	平成26年1月1日から 平成49年12月31日まで	平成50年1月1日から
所得税（含む復興特別所得税）	7.147%	15.315%	15%
住 民 税	3%	5%	5%
合 計	10.147%	20.315%	20%

○源泉徴収が行われる場合の税率です。ただし、内国法人の場合は住民税が徴収されません。

○本ご案内は、上場株式等の配当等に係る税金について、一般的な情報をご提供するために作成されたものであり、本ご案内の内容が当てはまらない場合もございます。詳細につきましては、最寄の税務署、税理士等にお問い合わせください。本ご案内は平成25年12月時点の情報をもとに作成しております。

## 日東エフシー株式会社

本社 名古屋市港区いろは町1丁目23番地 〒455-8544  
TEL. 052-661-4381(代) FAX. 052-652-0348  
ホームページアドレス <http://www.nittofco.co.jp/>

